TOKYO GAS

5100630006A

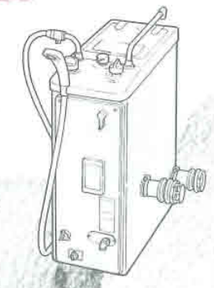
IB-10

取扱説明書保証書付

シャワー付ガスふろ給湯器

品名	KG-806BFK-FS	KG-706BFK-FSK	KG-806BFK-FSD	KG-706BFK-FSKD	KG-806BFK-S	KG-706BFK-SK	KG-806BFK-SD
機器コード	7085811	7081813	7087810	7083812	7082756	7089814	7084760
型式名	SR-S	SR-SB2N	SR-SD	SR-SB2ND	SR-63S2	SR-60SB2N	SR-63S2D

この取扱説明書には、シャワー付ガスふろ給湯器を安全に使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。



○この取扱説明書は、いつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

○この取扱説明書の35ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

見本品
'98.10.01
開発設計部
デザインチーム

改訂版

永久保存版

TOKYO GAS

5 1 0 0 6 3 0 0

本書を紛失されたときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスでお買い求めください。

安全のための注意

必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

⚠危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

重　傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
傷　害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
物的損害：家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を指します。
使 用 者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

絵表示の意味	
記号は注意	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。 例 …破裂注意
記号は禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例 …火気禁止
記号は行為を強制・指示	●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。 例 …必ず行う

もくじ

安全のための注意	必ずお守りください	4	使用前に
各部の名前とはたらき	機器本体とお湯まわり	16	
使いかた	初めて使うとき	18	使用するとき
	口火のつけかた	19	
	給湯やシャワーでお湯を使うとき	20	
	台所で給湯を使うとき(給湯配管してあるお宅)	22	
	お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき	24	
凍結予防	凍結による破損防止(凍結のおそれがある場合)	26	
日常の点検とお手入れ	点検のポイント・お手入れのしかた	28	使用後に
故障かな？と思ったら	こんな場合は故障ではありません	30	
	修理を依頼される前に	31	
アフターサービス	アフターサービスについて	33	
仕様	仕様	34	仕様・保証書
保証書		35	

必ずお守りください

⚠危険

ガスが漏れたときの処置方法

火気禁止

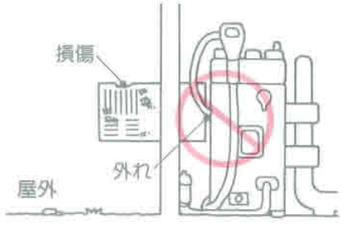
●ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめ、ガス栓を閉めて窓や戸を開けてから、最寄りのガス供給業者へご連絡ください。

●係員が処置するまでは、換気扇など（家電製品）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。

●周辺の電話も使用しないでください。

○火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

給排気トップの外れに注意



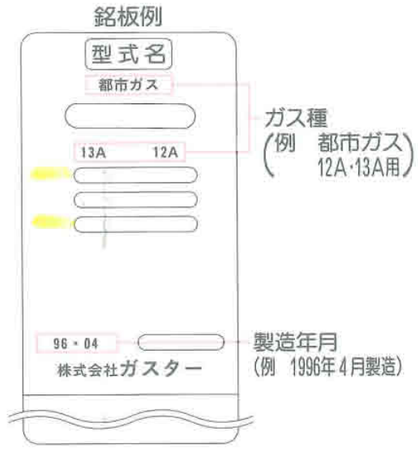
●給排気トップの外れ、損傷、詰まりに気づいたときは、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店または最寄りのガス供給業者へご連絡ください。

○このまま使用すると、排気が室内に漏れたり、不完全燃焼の原因となります。

用語メモ *不完全燃焼/燃焼用空気の不足などにより機器が不完全燃焼をおこすと、一酸化炭素（CO）という毒性の強い気体が発生するため、中毒事故の原因となります。*

⚠警告

ガスの種類を確認する



●銘板に表示してあるガスの種類（ガスグループ）と、お宅でご使用のガスの種類が一致しているか確認してください。ガスの種類がわからないときやガスの種類が一致しないときは、お買い上げの販売店または最寄りのガス供給業者へご連絡ください。

○表示以外のガスで使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災の原因となります。

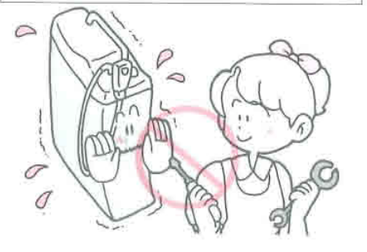
○機器を移転するときは、特にご注意ください。

・移転先のガスの種類が銘板の表示以外のときは、移転先のガス供給業者へ機器の改造、調整を依頼してください。

自分で設置工事をしない

法定ステッカー

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示		
工事事業者の氏名又は名称		
工事事業者の連絡先		TEL
監督者の氏名		資格証の番号
施工内容		
施工年月日	年 月 日	



●この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」のもとでなければ取り付けできません。

○この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。

○法定ステッカーが貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

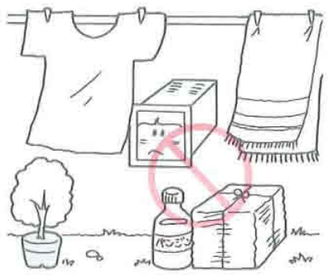
●設置・付帯工事はお買い上げの販売店または最寄りのガス供給業者に依頼してください。

○正しく設置しないと、火災の原因となるだけでなく、不完全燃焼や機器の故障など様々な事故の原因となります。

必ずお守りください

⚠警告

火災予防のために



●機器の上や給排気トップの周囲には、燃えやすいもの、加熱されて困るもの（植物、ペットなど）を置かないでください。

●洗濯物などを給排気トップの周辺に干さないでください。

○火災や不完全燃焼の原因となります。

●機器の上や給排気トップの周囲には、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり、使用したりしないでください。

就寝・外出時は口火を消す

●就寝や外出のときは、器具栓つまみを止にし、口火が消えていることを確認してください。また安全のため、ガス栓を閉めてください。

⚠警告

周囲にスプレー缶を置かない

●機器の上や周囲、給排気トップの周囲にはスプレー缶を置かないでください。

○熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発することがあります。

給排気トップに囲いをしない

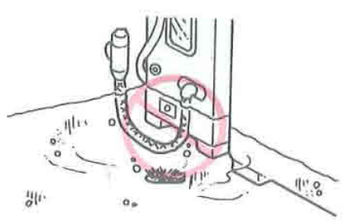
（外壁、チャンバー設置のお宅）

●給排気トップの前方に物を置かないでください。

●増改築などによって給排気トップを屋内の状態にしたり、囲い（波板など）をしないでください。

○不完全燃焼や火災の原因となります。

排水口の詰まりに注意



●排水口はこまめに掃除してください。

○排水口が詰まると機器内に水が浸入し、点火時に炎があふれて火災や機器損傷の原因となります。

機器を分解しない

●機器を分解したり、衝撃を与えたりしないでください。

○けがや故障の原因となります。

○お子さまがいたずらしないようにご注意ください。

必ずお守りください

⚠警告

異常時の処置方法

●異常燃焼（点火時や使用中にゴーと音がするような燃焼）や臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、確実に左記の処置をして、お買い上げの販売店または最寄りのガス供給業者へご連絡ください。

●地震、火災など緊急のときにも、左記の処置をしてください。

※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…
☞P4「ガスが漏れたときの処置方法」

⚠警告

お湯を使うときやけどに注意

●お湯を使うときやお湯の温度を変えたときは、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。

○お湯の温度を確認しないと、熱いお湯でやけどをすることがあります。

●お湯を一度止めて再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますので、同じように確かめてください。

○高温出湯後は配管に高温のお湯が残っていますので、特にご注意ください。

●体にお湯を浴びたまま、お湯の温度を変えないでください。

○熱いお湯でやけどをすることがあります。

●給湯使用中は出湯管が熱くなりますので、やけどにご注意ください。

●使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがありますので、特に小さなお子さまには１人でお湯を使わせないでください。

入浴前にお湯をかきまぜるやけどに注意

●お風呂を沸かした後は、お湯の上の方が熱くなっていますので、よくかきまぜて、必ず手でお湯の温度を確認してから入浴してください。

必ずお守りください

⚠警告

お湯の温度を変えるとき やけどに注意

（給湯配管をしているお宅）

高温注意

●お湯を使用している本人以外は、お湯の温度を変えないでください。

●お湯の温度を高温に変えるときは、給湯配管先でお湯を使っていないことを確認してください。

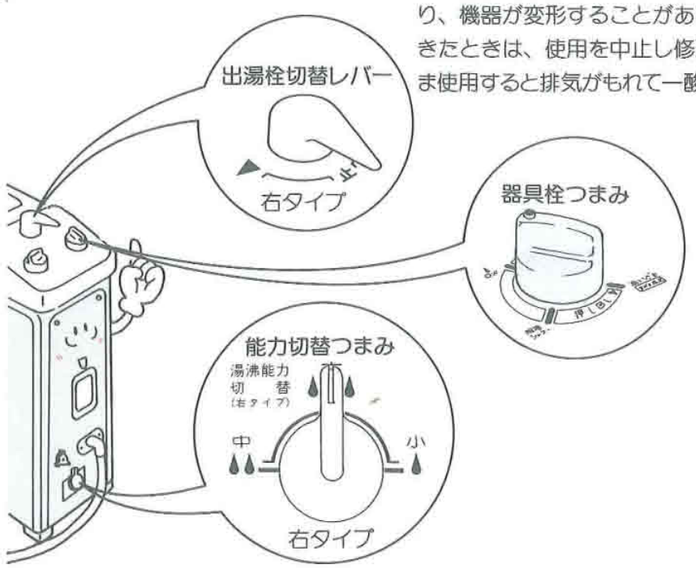
○給湯配管先でお湯を使っていると、そこのお湯の温度が変わり危険です。

○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

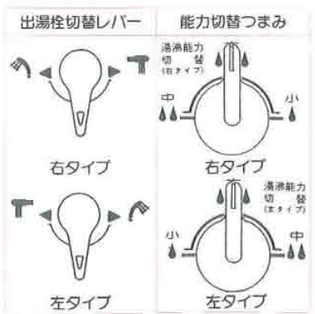
つまみ・レバーは マークに合わせる やけど防止

●器具栓つまみや能力切替つまみ、および出湯栓切替レバーはマークの位置に合わせて使用してください。

○マーク以外の位置で使用すると、水圧変化によって熱いお湯が出ることがあります。また異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。変形によるすき間ができたときは、使用を中止し修理を依頼してください。そのまま使用すると排気がもれて一酸化炭素中毒の原因となります。



イラストの機器は右タイプです。左タイプは出湯栓切替レバーと能力切替つまみの表示が下記のように左右逆になります。



⚠注意

機器と給排気トップ にはさわらない やけどに注意

接触禁止

●使用中、使用直後は機器と給排気トップにさわらないでください。また、機器と浴槽（壁）との間には手を差し込まないでください。

○高温でやけどをすることがあります。小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

○お子さまの事故防止のために、給排気トップは市販されている「BF用トップフード」などで保護することをおすすめします。

入浴するとき やけどに注意

高温注意

●追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

●浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。

○おぼれたり、やけどの原因となることがあります。小さなお子さまのいるお宅では特にご注意ください。

水抜きするとき やけどに注意

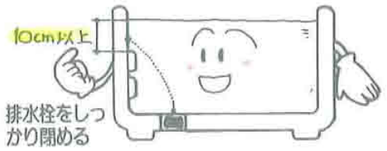
●凍結予防の水抜きは、機器が冷めてから行ってください。

○高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

必ずお守りください

⚠注意

空だきを防止するために



●追いだきをするときは、浴槽の水位が上部循環口より10cm以上あることを確認してください。

○水位が低いと空だきし、機器の寿命を短くするだけでなく、機器の故障や浴槽の損傷、火災の原因となることがあります。

用途について

●台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびお風呂の追いだき以外の用途には使用しないでください。

○思わぬ事故の原因となることがあります。

●出湯管を手すりとして使用しないでください。また出湯管にホースをつないで使用しないでください。

○出湯管が破損することがあります。

他の機器との接続について

●この機器をソーラー（太陽熱温水）システムに接続しないでください。

○ご希望の温度より高いお湯が出てやけどをすることがあります。

入浴時のご注意

●浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。

○追いだきしたとき、機器内のお湯が沸とうしてやけどをするおそれがあります。

●浴槽の循環口付近で水にもぐらないでください。

○髪の毛が循環口にからむなど思わぬ事故の原因となります。

⚠注意

使用中に断水したら

●断水時は給湯やシャワーは使用できません。出湯栓切替レバーを止にして復帰するのをお待ちください。

○上記の処置をしないと、断水後通水したときに水が勝手に出てしまい、部屋をぬらすおそれがあります。

使用中自然消火したときの処置方法

●使用中に自然に消火したときは、器具栓つまみを止に戻し、点検を依頼してください。☞P33「サービスを依頼されるとき」

○このまま再使用すると、異常点火して大きな音がしたり、機器が変形することがあり危険です。

機器の上に乗らない 給排気トップに 指や棒を入れない

●機器や給排気トップの上に乗らないでください。また給排気トップに指や棒を入れないでください。

○故障やけがの原因となります。

○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

日本国内向けです

国内のみで使用する

●この機器は日本国内向けです。海外での設置および使用はやめてください。

○火災の原因となるだけでなく、様々な事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

必ずお守りください

⚠注意

凍結予防について長期間使用しないとき

●冬期または長期間使用しないときは凍結予防を行ってください。☞P26「凍結による破損防止」

積雪時のご注意
（外壁設置のお宅）

●給排気トップが雪でふさがれないようにご注意ください。

○給排気トップが雪でふさがれると使用中自然消火したり点火不良の原因となります。こんなときは☞P33「サービスを依頼されるとき」

○屋根から落ちた雪が給排気トップをふさいだり破損のおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

●冬期は給排気トップの下に立入らないでください。

○排気に含まれる水分が凍結し、つららとなって落下してけがをすることがあります。

お願い

機器に水をかけない

●機器にむやみに水をかけないでください。

○故障の原因となります。

別売部品以外は使わない

●この機器専用の給排気部材、別売部品以外は使用しないでください。

○故障の原因となります。

●市販の湯ざめ防止器などを使用しないでください。

○釜なりや機器故障の原因となります。

お願い

使用中にガス栓を閉めない

●口火、給湯シャワー、追いだき使用中はガス栓を閉めることで、消火しないでください。

○すぐに再使用する場合、口火点火時に異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

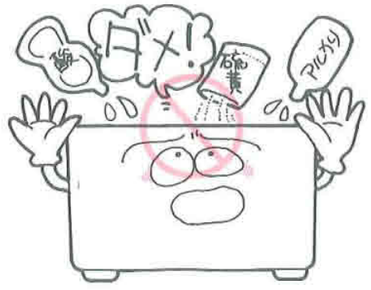
入浴剤や洗剤について

●硫黄（湯の花など）、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。

○ふろ熱交換器の腐食や故障の原因となります。

●薬草や薬草入りの入浴剤のように沈殿物が生じるものは使用しないでください。

○沈殿物がふろ熱交換器にたまり、故障の原因となります。



●塩素系のカビ洗浄剤や、酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩などが機器本体やガス管などにかかったときは、すぐに十分水洗いしてください。

○機器本体やガス管の変質や変色の原因となります。

飲用に使うときは

●機器内に長時間たまっていた水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に使用しないで、雑用水としてお使いください。

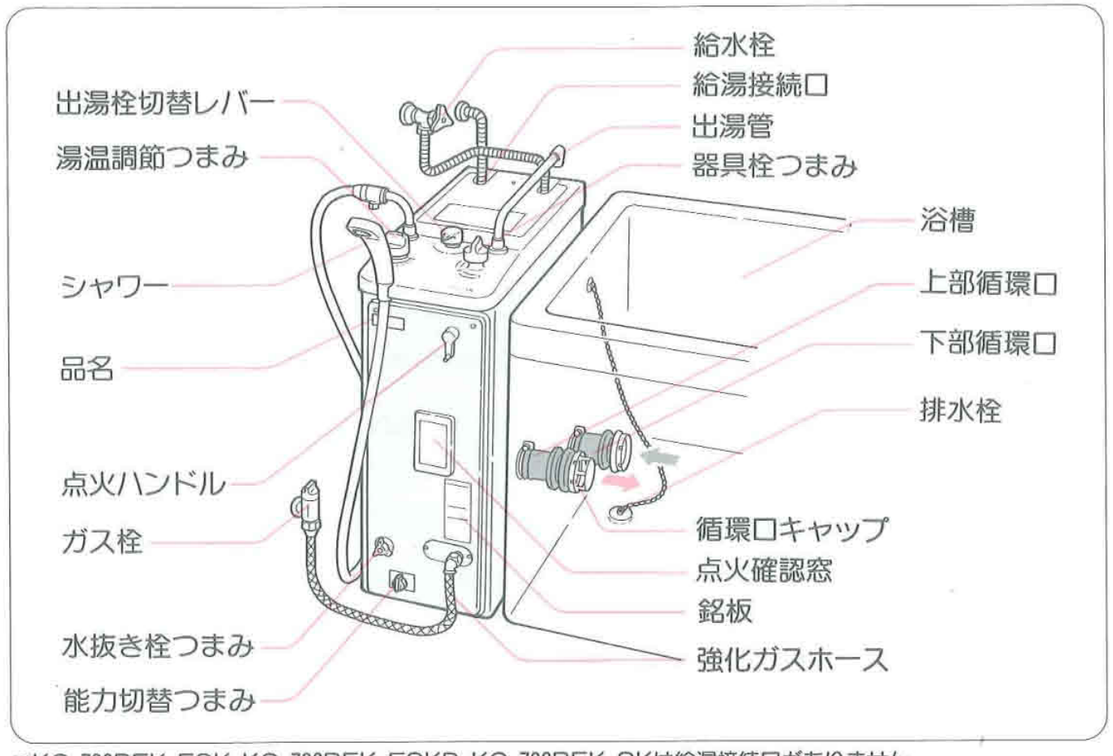
一般家庭用製品です

●この機器は一般家庭用製品です。業務用途のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

各部の名前とはたらき

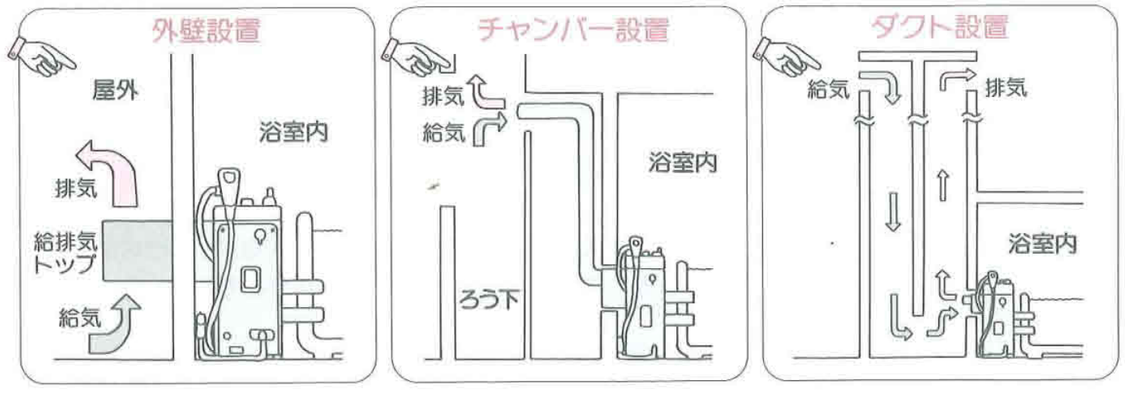
機器本体とお湯まわり

機器各部の名前を確認してください。
イラストの機器は右タイプです。本文中も右タイプで操作説明をしています。左タイプは浴槽が機器の左側になり、能力切替つまみ・循環口・シャワー・出湯管などの位置また、出湯栓切替レバー・能力切替つまみの表示が左右逆になります。また、設置方式によって給水栓の位置が異なります。

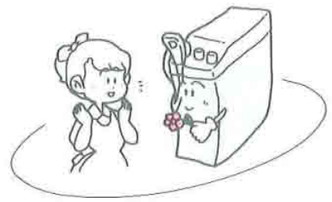


※KG-706BFK-FSK,KG-706BFK-FSKD,KG-706BFK-SKは給湯接続口がありません。

この機器の設置方式は次のいずれか３つのタイプになります(寒冷地仕様では給排気トップの位置が高い外壁設置もあります)。お宅の設置方式を確認してください。



使いかたあれこれ



初めて使うとき 18
初めて使うときは準備をしてください。

口火のつけかた 19
それぞれの操作をする前に口火をつけてください。

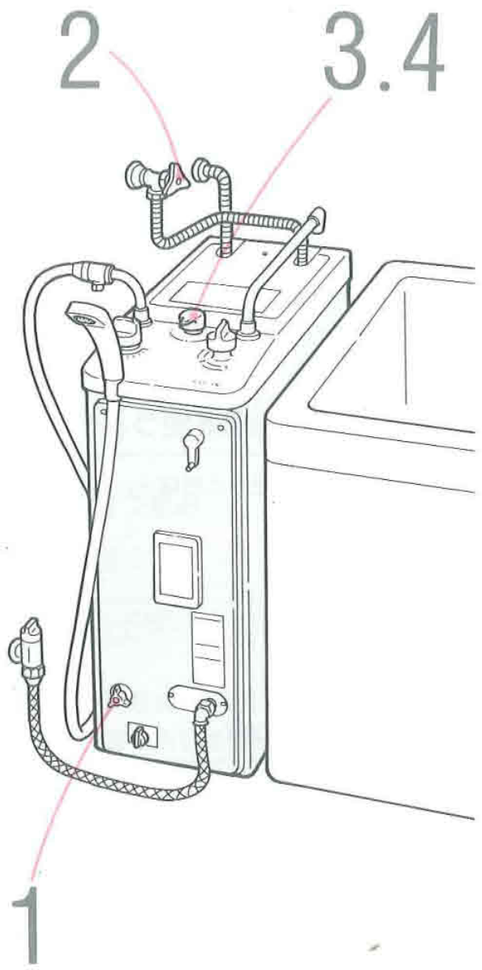
給湯やシャワーでお湯を使うとき 20
浴室で給湯やシャワーを使うときは…。

台所で給湯を使うとき 22
給湯配管してあるお宅では台所でも給湯が使えます。
KG-706BFK-FSK,KG-706BFK-FSKD,
KG706BFK-SKは給湯配管はできません。

お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき 24
毎日のお風呂沸かしの手順です。

初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。
1〜4の手順で行ってください。

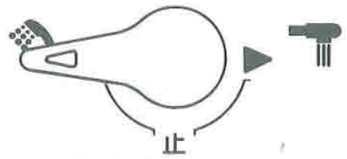


1 水抜き栓つまみが閉まっていることを確認してください。

2 給水栓を開けます。

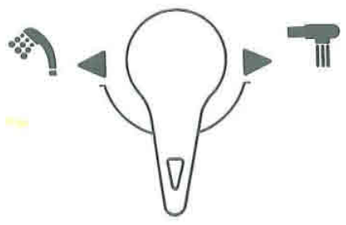
3 ガス栓は閉じたままで、出湯栓切替レバーを給湯かシャワーに回し、水を出します。

○給湯配管をしている場合は配管先の給湯栓を開けて水を出します。



“カチッ”と音がするまで回します。

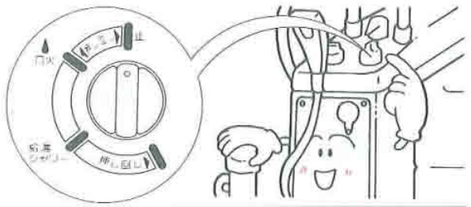
4 出湯栓切替レバーを止に合わせて水を止めます。



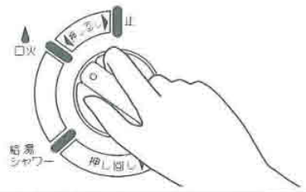
口火のつけかた

それぞれの操作をする前に口火をつけてください。

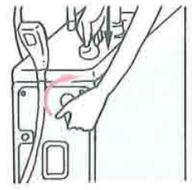
1 器具栓つまみが｜止の位置にあることを確認してからガス栓を開けます。



2 器具栓つまみを押しながら｜口火の位置に回します。



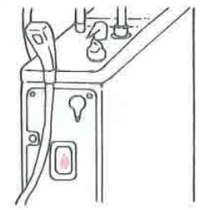
3 ｜口火の位置で器具栓つまみを押したまま、点火ハンドルを右に回します。'カチッ'という音がして火花が飛び、口火に点火します。



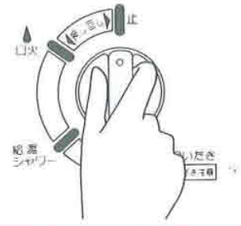
4 点火確認窓で点火したことを確認して、さらに約５秒間器具栓つまみを押し続けます。

5 器具栓つまみを離しても点火していることを確認します。

○点火しないときはもう一度２からやり直します。



6 使用後または就寝、外出のときは器具栓つまみを押しながら回し、｜止にして口火を消します。



⚠注意

点火について

●器具栓つまみは｜口火の位置で15秒以上押さないでください。15秒以内で口火に点火しないときは、器具栓つまみを｜止の位置に戻し、１分以上間をあけてガスを逃がしてから操作しなおしてください。

○15秒以上押して点火すると、異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

消火直後の再点火について

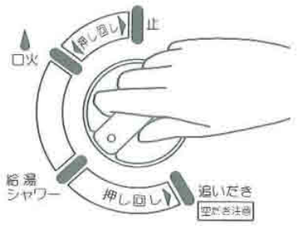
●｜口火の位置から｜止の位置に戻した直後に再び点火するときは、２分以上間をあけてからもう１度2から操作しなおしてください。

○時間が短いと異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

給湯やシャワーでお湯を使うとき

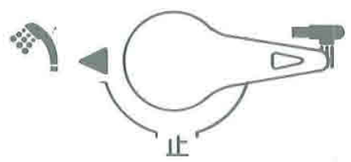
給湯とシャワーの切替はレバーひとつで簡単です。

1 口火がついていることを確認してから、器具栓つまみを｜給湯シャワーの位置に合わせます。



○口火がついていないときは
☞P19「口火のつけかた」

2 出湯栓切替レバーを給湯かシャワーのいずれかに合わせます。



○出湯栓切替レバーの▷マークを

に合わせると出湯管・

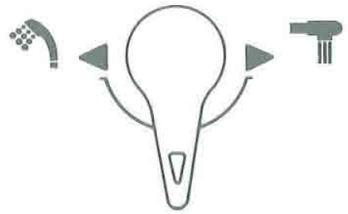
に合わせるとシャワーからお湯が出ます。

3 湯温調節つまみで湯温を調節します。

○ぬるい方に回すと湯量が増えてぬるくなり、あつい方に回すと湯量が減って熱くなります。

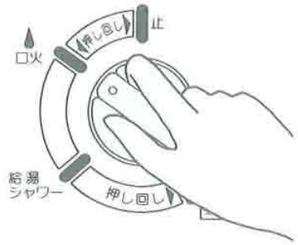
○お好みの湯温が得られないときは…☞「能力切替つまみの使いかた」

4 使用後、出湯栓切替レバーを止の位置にします。



○お湯が止まります。

5 器具栓つまみを口火の位置に回します。



○使用後または就寝、外出のときは口火を消します。
☞P19「口火のつけかた6」

⚠警告

やけどに注意

高温注意

●出湯栓切替レバーは給湯かシャワーのマーク位置に合わせて使用してください。

○途中位置で使用すると、水圧変化によって熱いお湯が出ることがあります。

●お湯を使うときやお湯の温度を変えたときは、必ず手でお湯の温度を確かめてから使用してください。

●お湯を一度止めて、再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますのでやけどにご注意ください。

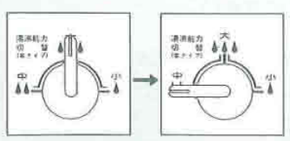
●体にお湯を浴びたままお湯の温度を変えないでください。

●お湯を使用している本人以外はお湯の温度を変えないでください。

能力切替つまみの使いかた

夏期水温が高いときや水圧の低い地域では、湯温調節つまみを「ぬるい」にしてもお湯が熱すぎることがあります。こんなときは能力切替つまみを切り替えてください。

例：🔥🔥🔥 →🔥🔥



●能力切替つまみを🔥🔥か🔥の位置に回します。

●能力切替つまみはマークにきちんと合わせてください。

○途中位置で使用すると、不完全燃焼の原因となり大変危険です。

⚠注意

器具栓つまみについて

●｜口火の位置から｜止の位置に戻した直後に再び点火するときは、2分以上間をあけてもう1度点火しなおしてください。

○時間が短いと異常着火して大きな音がしたり、機器が変形することがあります。

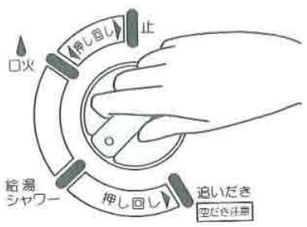
●器具栓つまみは｜口火、｜給湯シャワー、｜追いだきのマークの位置｜に合せて使用してください。

○途中位置で使用すると、大きな音がしたり機器が変形することがあります。

台所で給湯を使うとき（給湯配管してあるお宅）

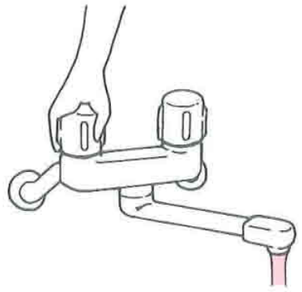
台所や洗面所に給湯配管してあるお宅では、給湯栓を開ければお湯が出ます。
お好みにより水と混ぜながらお使いください。
KG-706BFK-FSK,KG-706BFK-FSKD,KG-706BFK-SKは給湯配管できません。

1 口火がついていることを確認し、器具栓つまみを｜給湯シャワーの位置に合わせます。



○口火がついていないときは
☞P19「口火のつけかた」

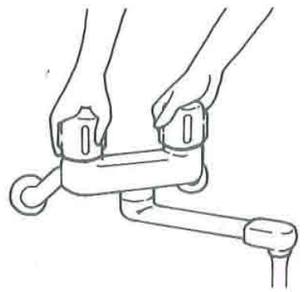
2 給湯栓を全開にします。



○しばらくするとお湯が出ます。

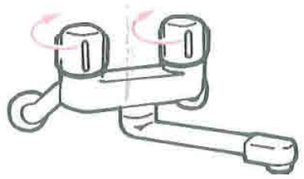
3 お湯が熱いときは、水と混ぜて調節します。

（混合水栓をご使用のお宅）



○お湯がぬるいとき、または単水栓をご使用のお宅は、機器本体の湯温調節つまみまたは能力切替つまみで調節します。
☞P21「能力切替つまみの使いかた」

4 使用後、給湯栓、給水栓を閉めます。



○お湯が止まります。

⚠警告

やけどに注意

高温注意

●お湯を使うときやお湯の温度を変えたときは、必ず手でお湯の温度を確かめてから使用してください。

●お湯を一度止めて、再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますのでやけどに注意ください。

●お湯を使用している本人以外はお湯の温度を変えないでください。

⚠注意

水栓について

●給湯配管先の水栓は抵抗の少ない混合水栓を使用してください。

○水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。熱いお湯が出たり、またお湯にならないことがあります。

●給湯栓は全開にして使用してください。

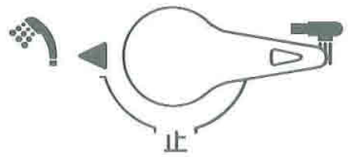
○給湯栓の開けかた足りないと、水圧変化によって熱いお湯が出ることがあります。

水を使うとき

水を使うときは、次の手順で行ってください。

1 器具栓つまみを｜止または｜口火の位置に合わせます。

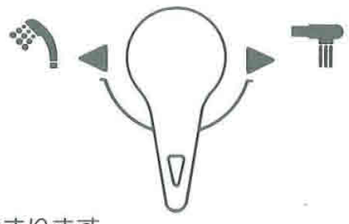
2 出湯栓切替レバーを給湯かシャワーのいずれかに合わせます。



○水が出ます。

○給湯配管先で水が必要なときは、出湯切栓切替レバーは止のままで給湯栓を開けます。

3 使用後出湯栓切替レバーを止に合わせます。



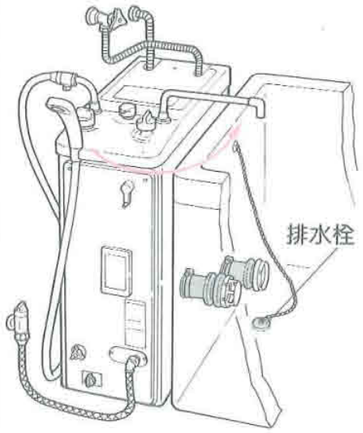
○水が止まります。

○給湯配管先で給湯栓を開けたときは、使用後給湯栓を閉めます。

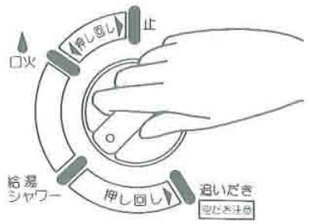
お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき

追いだきをする前にお湯をはります。水から沸かすよりも経済的です。
浴槽のお湯がぬるいときは5･6の操作をしてください。

1 浴槽の排水栓を閉め、出湯管を浴槽内に回します。

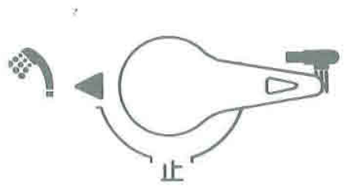


2 口火がついていることを確認し、器具栓つまみを｜給湯シャワーの位置に合わせます。



○口火がついていないときは
☞P19「口火のつけかた」

3 出湯栓切替レバーを給湯に合わせ浴槽にお湯を入れます。



○お湯の温度を確かめてお湯はりしてください。

⚠警告

やけどに注意

●追いだき後は、お湯の上の方が熱くなっていますのでよくかきまぜて、必ず手でお湯の温度を確認してから入浴してください。

就寝・外出時は口火を消す

●就寝や外出のときは、口火を消してガス栓を閉めてください。

○☞P19「口火のつけかた6」

⚠注意

やけどに注意

●浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。

○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

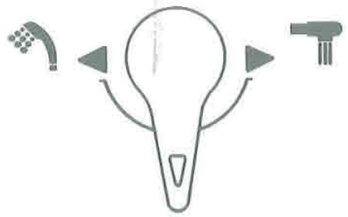
空だきを防止するために

●追いだきをするときは、浴槽の水位が上部循環口から10cm以上あることを確認してください。

○水位が低いと空だきし、機器の寿命を短くするだけでなく、機器の故障や浴槽の損傷などの原因となります。

お湯がぬるいときは…

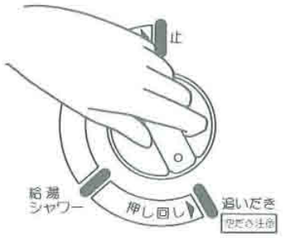
4 お湯が適量になったら出湯栓切替レバーを止に合わせます。



○お湯が止まります。

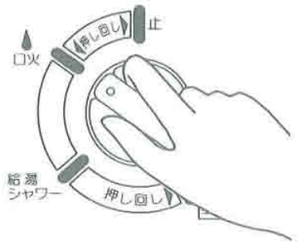
○追いだきをするときはお湯は上部循環口から10cm以上入れてください。

5 口火がついていることを確認し、器具栓つまみを｜追いだきの位置に合わせます。



○追いだきをはじめます。

6 お湯が沸き上がったら器具栓つまみを｜口火の位置に合わせます。

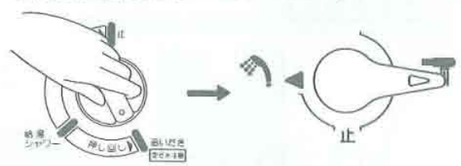


○追いだきが終わります。

○使用後または就寝・外出のときは口火を消します。
☞P19「口火のつけかた6」

同時使用について

KG-806BFK-S, KG-806BFK-SD, KG-706BFK-SKは追いだきをしながら給湯やシャワーを同時に使用することができます。



●器具栓つまみを｜追いだきに合わせたまま、出湯栓切替レバーを給湯かシャワーに合わせます。

○お湯が出ます。

○給湯配管先でお湯を使うときは、出湯栓切替レバーは止のままで給湯栓を開けます。

お湯が冷めたとき

追いだきはお湯が冷めてしまったときや前日の残り湯を再び沸かすときにもお使いいただけます。

●残り湯が上部循環口から10cm以上あることを確認してから、5･6の操作をしてください。

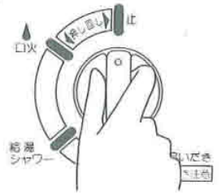
○水位が低いときは水またはお湯を足してください。

凍結による破損防止（凍結のおそれがある場合）

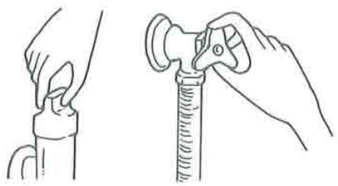
冬期は暖かい地域でも、機器内の水が凍結することがあり機器の破損や水漏れの原因となります。このようなことを防ぐために、凍結のおそれがある場合や長期間使用しないときは次の処置をお取りください。次の処置を取らず、機器が破損した場合の修理は保証期間内でも有料です。

水抜きによる方法

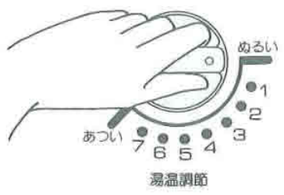
1 器具栓つまみを止の位置にもどします。



2 ガス栓・給水栓を閉めます。



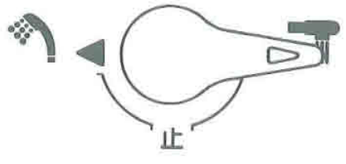
3 湯温調節つまみをぬるいにします。



4 出湯栓切替レバーを給湯に合わせます。

○給湯配管してあるお宅では、台所・洗面所など配管先の給湯栓をすべて全開にします。

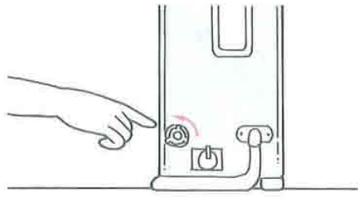
○KG-706BFK-FSK,KG-706BFK-FSKD,KG-706BFK-SKは給湯配管できません。



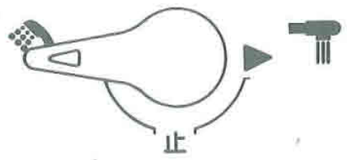
5 水抜き栓つまみを左いっぱいに回します。

○機器前面下部より水が排出されます。

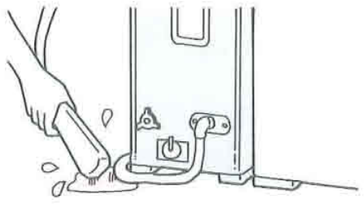
○高温のお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。



6 出湯栓切替レバーをシャワーに合わせます。



7 シャワーヘッドを低くし、ホース内の水を抜きます。

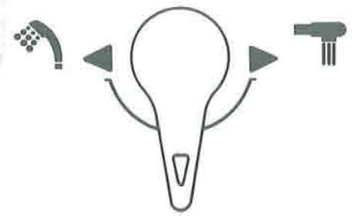


8 浴槽の排水栓を開けて水を抜き、再び使用するまでそのままの状態にしておきます。

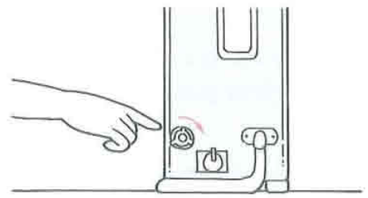
再び使用するとき

1 出湯栓切替レバーを止に合わせます。

○給湯配管してあるお宅では、台所・洗面所など配管先の給湯栓をすべて閉めます。



2 水抜き栓つまみを元通り閉めます。



3 P18「初めて使うとき」にしたがってください。

⚠注意

再び使用するときのご注意

●水抜き栓つまみの閉めかたが不十分であったり、閉め忘れたりすると水漏れします。

●凍結、水抜き栓の閉め忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下をぬらした場合の修理・補修費用はお客さまの負担となります。

お願い

凍結したときの処置

●万一凍結したときはガス栓・給水栓を閉めてください。

●凍結したときは、お湯は出ません。解凍するのを待ってください。

●凍結して水のない状態で使用すると、機器故障の原因となることがあります。

●凍結していないことの確認は、出湯栓切替レバーを給湯かシャワーのいずれかに回して、水が出ることで確かめます。

●水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。水漏れなど異常に気づいたときは……

☞P8「異常時の処置方法」

点検のポイント・お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは使用前に行ってください。

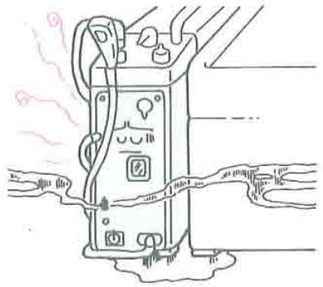
点検のポイント
機器周辺の状態

●機器のまわりや給排気トップのそばに、燃えやすいもの加熱されて困るものはありませんか？
☞P6「火災予防のために」

●浴室の排水口は詰まっていませんか？

○機器に浸水すると火災や機器損傷の原因となります。
☞詰まったら掃除してください。

点検のポイント
機器の状態



●機器本体や循環口接続部から水漏れしていませんか？

●機器および配管からガスの臭気はありませんか？

●使用中に異常燃焼(点火時や使用中にゴーと音のするような燃焼)や異常音が聞こえませんか？
万一異常を感じたときは……
☞P4「ガスが漏れたときの処置方法」
☞P8「異常時の処置方法」

●機器の外観に変形によるすき間などの異常は見られませんか？
☞修理を依頼してください。

●口火が小さくて点火しづらくありませんか？または着火音が大きくありませんか？
☞修理を依頼してください。

機器のお手入れ

お手入れ後は循環口キャップを元通りに取り付けてください。

●機器本体のお手入れは、水にぬらした柔らかい布を固くしぼって軽くふいてください。

●循環口のお手入れは、循環口キャップを外し、循環口に水道のホースを入れて勢いよく水を注ぎ込み、上下交互に水洗いしてください。お手入れ後は循環口キャップを元通りに取り付けてください。

●機器を使用しないときは、浴室の窓を開けて換気をよくし、浴室内を乾燥させてください。

水栓のお手入れ

●KG-806BFK-FS,KG-806BFK-FSD,KG-806BFK-S,KG-806BFK-SDを使用し、給湯配管をしているお宅で、給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものは、ときどき内部のフィルターを掃除してください。

○詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

⚠注意

お手入れの際のご注意

●お手入れの前には必ずガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。

●機器と浴槽(壁)とのすきまに物などを落としたときやお手入れをする際は、手や腕を保護してから行ってください。
○思わぬケガをすることがあります。

●機器は絶対に分解しないでください。

●お手入れには洗剤やシンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
○樹脂部品が変質することがあります。

●機器にキズがつきますのでタワシやブラシなど固いものでこすらないでください。

●機器本体はステンレスですがさびることがあります。ヘアピンや金属片を置かないでください。

点火確認窓のお手入れ

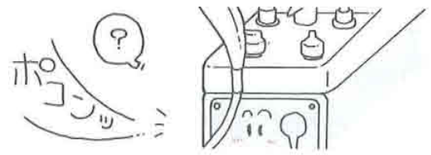
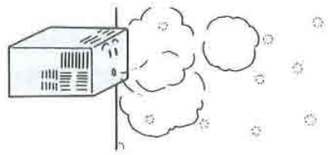
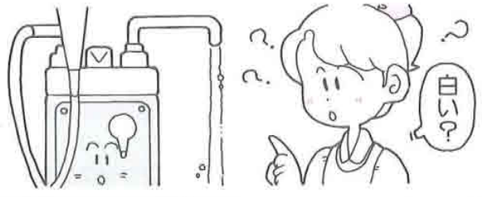
●点火確認窓はいつもきれいにしておいてください。

○窓が汚れて口火の点火が確認できないまま点火操作をくり返すと、機器内にガスがたまり、異常着火して大きな音がすることがあります。

○汚れがひどいときは、おもてから歯ブラシでこするときれいになります。

こんな場合は故障ではありません

次のような現象は故障ではありません。

こんなとき	こんな理由
点火または消火後に機器から'ポコン'と音がする。 	機器の側板・天板などが熱によって膨張、収縮するとおこる音です。
寒い日に給排気トップから白い湯気が出る。 	冬期には、排気に含まれる水蒸気が冷やされることによって小さな水滴に変わり、白く見えることがあります。冬には息が白く見える現象と同じで異常ではありません。
長期間使用しなかった後、口火になかなか点火しない。	長時間使用しなかったために強化ガスホース内に空気が入り込んでいるからです。点火操作を数回繰り返してください。
お湯が白く濁って見える。 	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで、細かい泡となって出てくる現象です。ビールやサイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違い全く無害なものです。
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出ない（給湯配管をしている場合）。	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

こんなとき	確認してください	ご覧ください こうしてください
点火しない	ガス栓は全開になっていますか？	ガス栓を全開にしてください。
	器具栓つまみを「▮口火」の位置で、約5秒間押し続けましたか？	☞P19「口火のつけかた」
	ガスメーターの安全装置（マイコンメーター）のランプが点滅していませんか？	マイコンメーターを復帰させてください。わからないときはガス供給業者へご相談ください。
給湯やシャワーが使えない	給水栓は全開になっていますか？	☞P18「初めて使うとき」
	器具栓つまみが「▮給湯シャワー」の位置になっていますか？	☞P20「給湯やシャワーでお湯を使うとき」
	出湯栓切替レバーが給湯かシャワーのいずれかの位置になっていますか？	
追いだきが使えない	器具栓つまみが「▮追いだき」の位置になっていますか？	☞P24「お風呂にお湯をはるとき・沸かすとき」
適温のお湯が出ない	給水栓は全開になっていますか？	☞P18「初めて使うとき」
	湯温調節つまみは適切な位置になっていますか？	☞P20「給湯やシャワーでお湯を使うとき」
	能力切替つまみは適切な位置になっていますか？	☞P21「能力切替つまみの使いかた」

上記の操作をしてもなお異常のあるときや、おわかりにならないときは
お買い上げの販売店または最寄りのガス供給業者へご連絡ください。

※水圧が極端に低いお宅では、能力切替つまみを「小」、湯温調節つまみを「ぬるい」にしても熱いお湯が出ることがあります。こんなときは水道工事店へ給水設備の改善を依頼してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に

この機器には次のような安全装置が使用されています。

安全装置	こんなときに	こうはたらきます
☆立消え安全装置（熱電対）	機器内部にあるバーナーの炎が消えたとき	自動的にガスの通路を閉じ、燃焼を停止させます。
☆給湯過熱防止装置（ハイリミットスイッチ）	給湯熱交換器の温度が異常に上昇したとき	
☆過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器の温度が異常に上昇したとき	
☆空だき安全装置（ハイリミットスイッチ）	ふろ熱交換器の温度が異常に上昇したとき	
過圧防止安全装置（過圧逃し弁）	給湯熱交換器内の水圧が異常に上昇したとき	自動的に圧力を逃がします。

☆印の安全装置が作動するとお湯が出なくなります。こんなときは出湯栓切替レバーを止（給湯配管してあるお宅では給湯栓を閉める）、器具栓つまみを｜止に戻し、5分ほどしてから操作しなおしてください。それでもお湯にならないときは、お買い上げの販売店または最寄りのガス供給業者へご連絡ください。

アフターサービスについて

アフターサービスはお買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへお気軽にお申し付けください。

サービスを依頼されるとき

●まずP30～の「故障かな？と思ったら」をご確認ください。なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスへお申し付けください。
☞別紙/「東京ガス事業所一覧」

アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

1　お名前・ご住所・電話番号・道順・（付近の目印など）
2　品名　KG-806BFK-FS・KG-706BFK-FSK・KG-806BFK・FSD・KG-706BFK-FSKD・KG-806BFK-S・KG-706BFK-SK・KG-806BFK-SD（機器前面の品名をご覧ください。）
3　現象（できるだけ詳しく）
4　訪問希望日・時

保証書について

●保証書の「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。☞P35「保証書」

●保証期間が過ぎていても修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後7年間です（BL製品は10年間）。

●BL製品には、機器の前面に左記のシールが貼ってあります。

機器を移転するとき

●ガスの種類が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります。転居先のガス供給業者へご相談ください。

●増改築などのため機器を移転される場合は必ずお買い上げの販売店へご相談ください。

●移転に伴う調整や工事の費用は有料です。

仕様

仕様表

分類名称			シャワー付ガスふろ給湯器			
商品名			KG-806BFK-FS	KG-806BFK-FSD	KG-806BFK-S	KG-806BFK-SD
型式名			SR-S	SR-SD	SR-63S2	SR-63S2D
商品名			KG-706BFK-FSK	KG-706BFK-FSKD	KG-706BFK-SK	
型式名			SR-SB2N	SR-SB2ND	SR-60SB2N	
外形寸法			幅230×奥行555×高さ663(mm)			
外装材質			ステンレス鋼板			
製品質量			(本体のみ) 18.5kg			
接続口	ガス		15A(R1/2)強化ガスホース接続			
	給水		15A(R1/2)			
	給湯		15A(R1/2)			
	循環パイプ		外径φ45			
※ガス消費量	給湯(シャワー)	大	14.4kW(12,400kcal/h)			
		中	9.77kW(8,400kcal/h)			
		小	5.12kW(4,400kcal/h)			
	ふろ		9.88kW(8,500kcal/h)			
	同時		——		23.3kW(20,000kcal/h)	
※給湯能力		大	6.5号			
		中	4.3号			
		小	2.3号			
最低作動水圧			39kPa(0.4kgf/cm²)			
希望水圧			78.5kPa(0.8kgf/cm²)～686kPa(7.0kgf/cm²)			
点火方式			圧電点火方式			
安全装置			立消え安全装置・給湯過熱防止装置・過熱防止装置・空だき安全装置・過圧防止安全装置			

※ガス消費量・給湯能力は、ガス種により多少異なります。
※上記はJISに規定する標準ガス・標準圧力での値です。
●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

能力表

使用ガス(使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量kW(kcal/h)			出湯能力(ℓ/min)		※沸き上がり時間(min)
	※※最大	ふろ	給湯	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
13 A	23.3(20,000)	9.88(8,500)	14.4(12,400)	6.5	4.1	約45
12 A	22.7(19,500)	9.30(8,000)	14.0(12,000)	6.3	4.0	約48

※浴そう180ℓの水を、水温15℃から水温40℃にする時間。
※※ふろと給湯を同時使用したときの最大値です。但しKG-806BFK-S・KG-806BFK-SD・KG-706BFK-SK以外の機種は同時使用できません。
●出湯能力は水温、水圧により多少異なります。
●本社様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

保証書

型式名	SR-S,SR-SB2N,SR-SD,SR-SB2ND SR-63S2,SR-60SB2N,SR-63S2D
品名	シャワー付ガスふろ給湯器 KG-806BFK-FS・KG-806BFK-S・KG-806BFK-FSD・KG-806BFK-SD KG-706BFK-SK・KG-706BFK-FSK・KG-706BFK-FSKD

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします(BL品は2年)。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3)またはサービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合は有料修理といたします。
(イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ)お買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書(別紙東京ガス事業所一覧)に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03 (3433) 2 1 1 1

保証責任者　株式会社ガスター
神奈川県大和市深見台3の4
電話 0462 (62) 0 1 6 1

■修理記録
この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバーの裏に記録します。

■お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日		
販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

■お客様へ
1．この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2．保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3．この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの店または最寄りの東京ガスにお問い合わせください。
4．保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。